

主要産地における平成25年産水稻の生育状況等について 第4報 (5月30日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部（平成25年5月30日）

道府県	区分	生育状況等		備考	参考								
		播種・田植進行状況等（自治体等公表資料の抜粋）			同左及び周辺事情に対する自治体等公表資料等（抜粋）	生産数量目標			収穫量(生食用) 24年度	作況指数 24年度			
		平年に対する遅速等				平成25年度	前年度との比較	増減率					
							↑	↓					
北海道	(育苗)	(道全般) 苗は低温と日照不足から生育遅れが見られる(北海道農政部 5月15日現在) (石狩) 低温・日照不足により出芽及び生育が遅れている(7日遅)。生育にばらつきが見られる(石狩振興局他 5月15日現在) (渡島) 生育はやや遅れて推移している(出芽3日遅)(渡島振興局 5月15日現在) (樺山) 低温・日照不足の影響で、生育はやや遅れている(播種 3日遅れ、出芽2日遅れ)(樺山振興局 5月15日現在) (後志) 生育はやや遅れている(出芽3日遅)(後志総合振興局 5月15日現在) (空知) 生育は遅れている(出芽6日遅)、直播播種状況は岩見沢 約30%、美瑛 5~10%程度、北空知は未播種(空知振興局 5月15日現在) (上川) 生育はやや遅れている(出芽4日遅) (留萌) 播種期後半以降の低温、日照不足により生育が遅れている(6日遅)(留萌振興局 5月15日現在)		(上川) 播種の遅れとその後の天候不順により移植作業は遅れる見込み(上川総合振興局 5月20日公表) 5月の馬鹿苗病の発生はやや多、苗立枯病の発生は平年並みの予報(北海道病害虫防除所 4月30日公表)		北海道地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは少ない確率ともに40%(札幌管区気象台 5月23日発表)			572,940	▲ 11,360	▲ 1.9	621,800	107
青森	(田植)	県全体の田植え進捗状況は67%。平年に比べ20ポイント低い(青森県 5月25日現在)		県全体の田植盛期は5月24日で平年に比べ4日遅かった(青森県 5月28日公表)		東北地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは少ない確率ともに40%(仙台管区気象台 5月23日発表)			259,220	▲ 350	▲ 0.1	279,800	106
岩手	(田植)	全県の田植え進捗率は68%(北部9%、東部64%、北上川上流45%、北上川下流80%) (岩手県 5月20日現在)		県全体の田植盛期は5月18日頃と見込まれ平年より2日程度の遅れ(岩手県中央農業改良普及センター県域普及グループ 5月21日公表)		同上			286,350	3,880	1.4	292,900	105
宮城	(田植)	県全体の田植進捗状況は約98%。山間高冷地の一部を除き田植えはほぼ終了(宮城県 5月26日現在)		田植えの進行は、大崎・登米・石巻地区で約99%、次いで大河原・栗原地区(約97%)、仙台・気仙沼地区(約96%)の順。 田植え後の低温や強風により一部では葉先枯れや活着不良となるものが見られたが気温の上昇とともに回復。 (宮城県 5月27日公表)		同上			380,770	7,210	1.9	387,400	105
秋田	(田植)	(鹿角) 田植作業が本格化(作業進捗は約15%)、直播作業の進捗は約87% (北秋田) 田植作業の進捗は14% (山本) 田植作業が本格化 (秋田) 田植作業の進捗は約37% (由利) 5月15日以降は気温が平年並〜高く経過したため、活着は良好で順調に生育中 (仙北) 田植作業の進捗は約3% (平鹿) 田植作業の進捗は約6% (雄勝) 田植作業の進捗は5% (秋田県 5月20日現在)		(鹿角) 田植始期は平年より2日遅れ、盛期は5月25日頃の見込。 (北秋田) 田植始期は平年より3日遅れ。 (山本) 田植始期は平年より3日遅れ。 (秋田) 田植始期は平年より5日程度遅れ。 (由利) 田植盛期は平年より4日遅れ。 (仙北) 田植は5月25日頃から本格化の見込。 (平鹿) 田植始期は平年より3日遅れ。 (雄勝) 田植作業のピークは25日頃の見込。 (秋田県 5月24日公表) イネミギワバエの発生量が全県で多い予想(秋田県病害虫防除所 5月24日公表)		同上			446,430	2,790	0.6	450,400	100
山形	(田植)	5月中旬からの好天で苗の活着は良好(山形県 5月27日公表) 村山地域の田植作業は5月14日頃から始まり、盛期は平年並みの5月21日(村山総合支庁 5月24日公表)		東原村山地域で斑点米カメムシ類の幼虫を確認(山形県村山総合支庁 5月28日公表) 6月の葉いもちの発生量は平年並み、斑点米カメムシ類はやや多い予想(山形県病害虫防除所 5月29日公表)		同上			374,200	5,210	1.4	380,500	102
福島	(田植)	田植えの進捗は約40%。直播播種の進捗は約90%(福島県 5月15日現在)		田植えでは、低温の影響で作業を見合わせるなど、遅いところでは5日程度の遅れとなっている(福島県 5月22日公表)		同上			355,860	▲ 4,470	▲ 1.2	367,600	104
茨城	(田植)	今年育苗期間の天候不順により気温の変動が激しく苗立枯病が多く発生した(結城地域農業改良普及センター 5月20日付) 4月30日に移植したコシヒカリ苗の活着は良好(坂東地域農業改良普及センター 5月13日付)		4月下旬現在、本田でのイネミズゾウムシの生息数が最高に達する時期は、県南・県西地域で5月中旬頃、県北・県東・鹿行地域で5月下旬~6月上旬と予想(茨城県病害虫防除所・植物防疫協会 4月30日公表)		関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(気象庁 5月23日発表) 長野県を含む関東甲信地方梅雨入り(気象庁 5月29日発表)			348,890	▲ 2,940	▲ 0.8	399,600	103
栃木						同上			321,550	40	0.0	331,300	101
埼玉	(田植)	高温障害に対しては6月15日~20日の移植が安全であると指導(埼玉中央農業協同組合 5月10日付)		5月のいもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオウムシの発生は平年並みと予報(埼玉県病害虫防除所 4月30日公表)		同上			156,600	▲ 2,110	▲ 1.3	168,600	99
千葉	(田植)	4月30日現在の植え付け状況は約61%と平年並み(JA全農ちば営農情報5月)		向こう1か月のいもち病の発生はやや少。のイネミズゾウムシの発生は平年並み、イネドロオウムシの発生は平年並み、ジャンボタニシの発生は平年並みの予報(千葉県農林総合研究センター 5月15日公表)		関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(気象庁 5月23日発表)			255,700	▲ 1,000	▲ 0.4	328,400	104
新潟	(田植)	JA中城町(胎内市)管内の田植盛期は5月4日~8日頃(JA中条町駐連通信No.5) 佐渡での田植盛期は5月12日頃、5月24日時点で田植えはほぼ終了(JA佐渡ホームページ) 上越地域の苗の活着は良好(上越農業普及指導センター他)		コシヒカリ日しの抵抗性品種に感染するいもち病菌が上越地域の一部で確認(上越農業普及指導センター他 5月27日公表) 5月のイネドロオウムシ発生は佐渡・下越地域は多、その他の地域は平年並み、イネミズゾウムシの発生は多の予報(新潟県病害虫防除所 5月1日公表)		北陸地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(新潟地方気象台 5月23日発表)			545,670	▲ 2,910	▲ 0.5	598,700	104
富山	(生育)	(移植) コシヒカリでは葉齢、草丈、葉色は平年並み、葉数は多い てんたかくでは平年に比べて葉齢は進み、草丈は長く葉数は極めて多い (直播) 平年に比べて葉齢は平年並み、草丈はやや短く、葉数はやや多い (富山県 5月28日現在)		5月のイネミズゾウムシ、イネドロオウムシ、イネゾウムシの発生量は平年並みの予報(富山県農林水産総合技術センター 5月2日公表)		同上			196,260	▲ 220	▲ 0.1	194,600	100
石川	(生育)	(コシヒカリ) 葉齢は平年並~2日早く、草丈は平年並~短く、葉数は平年並~少ない (ゆめみず) 葉齢は2日~5日早く、草丈は近年並~短く、葉数は多い (石川県農林総合研究センター 5月28日現在)		コシヒカリでは5月初旬の低温により植え込みを生じた圃場で分けつが発生が少ない(石川県農林総合研究センター 5月29日公表)		同上			129,400	▲ 1,640	▲ 1.3	132,000	101
福井	(田植)	5月中旬に田植えされた適期コシヒカリの生育は、ほぼ前年並で活着は良好 田植え日が早いハナエチゼンは田植え前後の低温により草丈や葉数が平年より小さく前年並だが、気温上昇で回復傾向 直播栽培では4月下旬播種で10日程度、5月上旬播種で5日程度の出芽遅れであるが、出芽・苗立数は十分確保 (福井県他 5月23日現在)		ニカメイチュウの5月中旬のフェロモントラップによる誘殺数は前年より多い。福井平野北部において毎年発生が多い地域では防除が必要(福井県他 5月24日公表)		同上			133,360	490	0.4	131,800	100
長野	(田植)	田植え作業が本格化(松本農業改良普及センター 5月10日付)		今年は凍霜害を受けた苗や極端な低温・高温、日照不足等で生育が弱った状態の苗を移植する機会が多いと思われる(松本農業改良普及センター 5月10日公表)		関東甲信地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(気象庁 5月23日発表) 長野県を含む関東甲信地方梅雨入り(気象庁 5月29日発表)			204,400	750	0.4	205,000	98

			t	%	t			
滋賀		葉いもち、ニカメイガの発生量は昨年並み、イネドロオイムシ、イネミスゾウムシは少の予報（滋賀県病害虫防除所 5月21日公表）	近畿地方の6月から8月の3か月の平均気温は昨年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は昨年並みの確率が40%（大阪管区気象台 5月23日発表）					
			近畿地方梅雨入り（大阪管区気象台 5月28日発表）	170,380	▲ 810	▲ 0.5	170,300	102
兵庫		5月の馬鹿苗病、苗立枯病の発生は昨年並みの予報（兵庫県病害虫防除所 4月26日公表）	同上	187,940	▲ 1,530	▲ 0.8	188,300	100
岡山	（田植） 5月14日、無人ヘリを用いて鉄コーティング種子の湛水直播を実施（岡山県農林水産普及指導センター 5月15日）	5月の苗立枯病の発生はやや少、ヒメトビウカの発生は少、繭葉枯病・ツマグロココバイの発生はやや多、萎縮病・イネミスゾウムシの発生は昨年並みの予報（岡山県 5月2日公表）	中国地方の6月から8月の3か月の平均気温は昨年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は昨年並みの確率が40%（広島地方気象台 5月23日発表）					
			中国地方梅雨入り（広島地方気象台 5月27日発表）	166,040	520	0.3	169,200	100
広島			同上	134,400	520	0.4	137,400	103
山口		5月のイネミスゾウムシの発生時期は昨年比でやや遅いと予測（山口県病害虫防除所 5月1日公表）	九州北部地方（山口県含む）の6月から8月の3か月の平均気温は昨年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は昨年並みの確率が40%（福岡管区気象台 5月23日発表）					
			山口県を含む九州北部地方梅雨入り（福岡管区気象台 5月27日発表）	116,350	1,990	1.7	114,100	101
愛媛	（育苗） 普通期水稻の育苗は5月から開始	にこまるはヒノヒカリに比べ伸長が早いので、苗を伸ばし過ぎないように指導（愛媛県 5月14日公表）	四国地方の6月から8月の3か月の平均気温は昨年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は昨年並みの確率が40%（高松地方気象台 5月23日発表）					
		5月のいもち病の発生は昨年並みややや多と予報（愛媛県 5月2日公表）	四国地方梅雨入り（高松地方気象台 5月27日発表）	76,180	▲ 80	▲ 0.1	74,500	98
高知	（生育） 生育進捗はやや遅れ（JA全農こうち 5月15日現在）	低温の影響で生育進捗やや遅れているが、生育は順調（JA全農こうち 5月15日）	同上	51,750	190	0.4	57,500	98
福岡		4月1日から5月13日までの間、長距離飛来性ウカ類の飛来は確認されていない状況（福岡県病害虫防除所 5月16日公表）	九州北部地方の6月から8月の3か月の平均気温は昨年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は昨年並みの確率が40%（福岡管区気象台 5月23日発表）					
			山口県を含む九州北部地方梅雨入り（福岡管区気象台 5月27日発表）	191,240	290	0.2	185,700	98
熊本	（田植） JAあまくさ管内では早期米の田植えが3月下旬からスタート JAくま管内では早期米の田植えが4月上旬からスタート JA熊本うき管内では早期米の田植えが4月中旬から本格化 （JAグループ熊本ホームページ）	5月12日に飛来性セジロウカのカ初飛来を確認（熊本県病害虫防除所 5月20日公表）	九州南部地方の6月から8月の3か月の平均気温は昨年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は昨年並みの確率が40%（鹿児島地方気象台 5月23日発表）					
			九州南部地方梅雨入り（鹿児島地方気象台 5月27日発表）	197,710	▲ 2,450	▲ 1.2	188,400	97
宮崎	（田植） 早期稲の田植え盛期は3月26日	（早期稲）現在、活着期～分けつ期（JA宮崎経済連ホームページ 5月7日公表）	同上	99,130	▲ 1,810	▲ 1.8	89,400	95
鹿児島	（田植） 早期稲の田植えは3月末から4月上旬頃が適期。山間部は4月中旬と指導（大隅地域）（鹿児島県ホームページ）	（早期稲）5月の葉いもちの発生は昨年並みと予報（鹿児島県病害虫防除所 5月1日公表）	同上	115,520	▲ 1,440	▲ 1.2	107,600	96

注1：地方自治体及び出先機関並びにJA等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め（平成25年5月30日現在）。
注2：生産数量目標、収穫量、作況については、農林水産省の公表資料から抜粋。
注3：前報からの更新箇所は下線で表した。

参考資料：平成24年度水稲の収穫量（農林水産省）、平成25年度米の都道府県別の生産数量目標について（農林水産省）、農作物の生育状況（5月15日現在）（北海道）、北海道地方3か月予報（札幌管区気象台）、5月25日現在田植進ちょく状況（青森県）、田植の進捗状況（5月20日現在概況速報）について（岩手県中央農業改良普及センター県域普及グループ）、平成25年度水稲の田植進捗状況について（5月26日現在）（宮城県）、東北地方3か月予報（仙台管区気象台）、平成25年度生育状況報告5月24日号（秋田県）、平成25年度農作物病害虫発生予察情報注意報第1号（秋田県病害虫防除所）、村山地域における農作物位の生育状況と重点指導事項について（山形県村山総合支庁産業経済部 平成25年5月24日）、当面の技術対策（6月）（山形県農林水産部）、平成25年度農作物有害動物発生予察情報発生予報第3号（6月）（山形県病害虫防除所）、主要な農作物の生育状況（福島県）、結城農業かわら版第56号（有機地域農業改良普及センター）、リアル生育情報「水稲」（茨城県農林事務所城東地域農業改良普及センターホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/bandofukyu/index.html>）、病害虫発生予報5月号（茨城県病害虫防除所・茨城県植物防疫協会）、関東甲信地方3か月予報（気象庁）、梅雨の時期に関する関東甲信地方気象情報第1号（気象庁）、彩のかがやきの高温対策について（埼玉中央農業協同組合ホームページ <http://www.ja-sc.or.jp/>）、平成25年度病害虫発生予報第1号（埼玉県病害虫防除所）、埼玉県農業気象速報（埼玉県・熊谷地方気象台）、少雨に関する埼玉県気象情報5月14日（熊谷地方気象台）、平成25年度病害虫発生予報第2号（千葉県農林総合研究センター長）、千葉県農業気象速報（千葉県・銚子地方気象台）、陸道通信No.5（JA中条町）、佐渡のたんぼにつき（JA佐渡ホームページ <http://www.ja-sado-niigata.or.jp/index.html>）、平成25年度「上越地域米」栽培技術情報No.5（上越農業普及指導センター他）、平成25年度新潟県病害虫発生予察情報・予報第2号（新潟県病害虫防除所）、北陸地方3か月予報（新潟地方気象台）、TACS情報第1号（富山県）、直播情報第1号（富山県）、病害虫発生予報第2号（富山県農林水産総合技術センター所長）、平成25年度水稲の生育状況と今後の対策（水稲生育診断技術確立調査2号）（石川県農林総合研究センター）、病害虫発生予報第1号（石川県農林総合研究センター）、稲作情報No.4（稲作情報作成委員会・水田農業レベルアップ委員会技術普及部会）、今月の農業技術（水稲5月）（福井県ふくいアグリネット）、福井県農業気象速報（福井県・福井地方気象台）、平成25年度作物技術普及情報第6号（長野県松本農業改良普及センター）、平成25年度病害虫発生予報第3号（滋賀県）、近畿地方3か月予報（大阪管区気象台）、梅雨の時期に関する近畿地方気象情報第1号（大阪管区気象台）、平成25年度病害虫発生予報第1号（兵庫県病害虫防除所）、中国地方3か月予報（広島地方気象台）、梅雨の時期に関する中国地方気象情報第1号（広島地方気象台）、岡山県ホームページ（<http://www.pref.okayama.jp/page/335459.html#34>）、平成25年度病害虫発生予報第2号（岡山県）、イネのイネミスゾウムシ発生予測4月30日（山口県病害虫防除所）、九州北部地方（山口県含む）3か月予報（福岡管区気象台）、梅雨の時期に関する九州北部地方（山口県を含む）気象情報第1号（福岡管区気象台）、今月の天候と農作業5月（愛媛県）、四国地方3か月予報（高松地方気象台）、梅雨の時期に関する四国地方気象情報第1号（高松地方気象台）、病害虫発生予報（5月）（愛媛県）、お米生育日記（JA全農こうちホームページ <http://www.zennoh-kochi.jp/>）、平成25年度病害虫発生予報4月月報・平成25年度病害虫発生予報第2号（5月）（高知県病害虫防除所）、ネットトラップ及び予察灯における長距離飛来性ウカ類の誘殺状況（平成25年）（福岡県病害虫防除所）、JAグループ熊本ホームページ（<http://www.ja-kumamoto.or.jp/>）、ネットトラップ・予察灯における水稲海外飛来性害虫の誘殺致（熊本県病害虫防除所）、たんぼの様子（JA宮崎経済連ホームページ <http://www.miyazaki-cha.jp/kome/index.html>）、鹿児島県ホームページ（http://www.pref.kagoshima.jp/ao08/chiiki/osumi/sangyo/nougyou/gijutsu/soukuisutou_cultivation.html）、平成25年度病害虫発生予報第2号（鹿児島県病害虫防除所）、九州南部・奄美地方3か月予報（鹿児島地方気象台）、梅雨の時期に関する九州南部・奄美地方地方気象情報第1号（鹿児島地方気象台）